

キーボードを使おう

INKEY() 命令を使うと、キーボードを使ったプログラムがかけるよ!



INKEY()

おされているキーを1つ調べるよ。
おされているキーを表す数字
(文字コード・特殊コード) を返すよ。

GOTO 行番号

プログラムで、GOTO の後ろに書かれた
行番号に行くよ。

- 画面に今押されているキーの文字コードを表示しよう。

入力 >>>

```
?INKEY()↓
```

キーが何もおされていないときは
0が表示されるよ
文字や数字がおされたときは文字コード、
矢印キーやスペースキーがおされた時は
特殊コードが表示されるよ



- 作ったプログラムを実行して、うち (UNCHI) の頭文字
U の文字コード 85 を画面に表示しよう。

入力 >>>

```
RUN ↓
```

U のキーをおしつづけて、やめたりしてみよう
プログラムを止めるときは esc キーをおそう!



- IchigoJam はすごく速いので、ずっと調べてもらおう。

例 >>>

```
NEW ↓
10 ?INKEY():WAIT 5 ↓
20 GOTO10 ↓
```

IchigoJam は速すぎてキーがおされているのにも気づかないよ
WAIT 命令で少し待ってもらおう



- 作ったプログラムを実行して、うちが上下左右のどこに
ありそうか画面に表示しよう。

入力 >>>

```
RUN ↓
```

上なら↑キーをおして 30 を表示しよう!
プログラムを止めるときは esc キーをおそう!

